

## 第5回 新型コロナウイルス感染症による影響調査結果

(一社) 静岡県トラック協会

### I 調査要領

- 1. 目的** 会員各社における新型コロナウイルス感染症による影響等の現況を把握し経営改善対策に資するため調査を実施した。
- 2. 調査内容** 県内会員事業所における新型コロナウイルス感染症による影響等について
- 3. 調査時期** 令和3年3月22日～4月2日  
第1回調査：4月22日～30日  
第2回調査：5月18日～29日  
第3回調査：6月24日～7月3日  
第4回調査：11月4日～30日
- 4. 調査方法** 会員事業者1,381社に対しFAX・メールで調査票を送付、FAXにより回収した。(※集計データの小数点以下は四捨五入で処理)
- 5. 回答数** 405社(回答率29.3%)

### II 結果概要

#### 1. 新型コロナウイルスの発生による事業活動への影響

「かなりマイナス影響がある」が13%(52社)、「ややマイナス影響がある」が56%(218社)となり、依然、約7割の会員事業者がマイナスの影響を受けている状況にあることがわかった。

前回調査の第4回調査(11月4日～30日)と比較すると、「ややマイナスの影響がある」が2ポイント増(前回54%→今回56%)となったものの、「かなりマイナス影響がある」が12ポイント減少(前回25%→今回13%)となり、また「あまり影響はない」が8ポイント増加(前回21%→今回29%)となった。前回に比べると、新型コロナウイルスのマイナスの影響度はやや低下してきていることが伺われる。

#### 2. マイナス影響がある品目(荷種)

すべての品目(荷種)においてマイナス影響があるとの回答であった。なかでもマイナス影響があるとの回答が多いのは、「完成自動車・オートバイ・自動車などの部品を含む(輸送用機械器具)」10%(61社)や「飲料・酒」10%(56社)、「加工食品」7%(40社)などで、機械関連や消費関連の貨物を中心にマイナス影響が強く表れている状況にある。

### 3. 1月～3月の「運送収入」の状況

1月～3月の運送収入の状況は、各月とも前年比で「～10%減」（1月 36%、2月 39%、3月 36%）との回答が最も多くなり、次いで「増減なし」（1月 24%、2月 24%、3月 27%）であった。

運送収入が減少したとの回答は2月から3月にかけて若干減り、増減なしとの回答が3ポイント増加した。今回の調査時期は第3波の感染拡大が終息に向かった時期と重なったこともあり、運送収入も、若干ではあるが前年水準に戻る傾向が伺われる。

### 4. 1月～3月の「輸送トン数」の状況

1月～3月の輸送トン数の状況は、各月とも前年比で「～10%減」（1月 39%、2月 39%、3月 37%）が最も多くなり、次いで「増減なし」（1月 23%、2月 24%、3月 26%）であった。

増減なしとの回答は2月から3月にかけて若干増えたのに対して、減少ないし増加との回答は減少となった。運送収入と同様に、若干ではあるが輸送トン数は前年水準に戻る傾向が伺われる。

### 5. 1月～3月の「トラックの稼働」の状況

1月～3月のトラックの稼働状況は、各月とも前年比で「～10%減」（1月 36%、2月 36%、3月 36%）が最も多くなり、次いで「増減なし」（1月 35%、2月 34%、3月 34%）であった。

1月から3月にかけての動きをみると数値にほとんど変化はなく、輸送トン数が前年水準に戻り気味になる中、トラックの稼働状況に大きな変化はなかったことが伺われる。

### 6. 新型コロナウイルスの影響はいつごろまで続くか

「1年以上」が47%（189社）と最も多くなっており、次いで、「わからない」が35%（141社）であった。半年内に納まるとの回答（「1ヶ月以内」1%、「2～3ヶ月以内」1%、「半年程度」16%）は18%にとどまっており、多くの事業所が新型コロナウイルスの影響は1年以上に及ぶとみていることがわかる。

### 7. 資金繰りの状況

「とくに影響なし」が44%（177社）で最も多く、次いで「この状況が続くと資金不足の可能性ある」が33%（135社）、「十分な資金の準備がある」が16%（66社）であった。前回調査では、約半数の会員事業所において資金不足の可能性があると回答（資金不足の可能性ある＋資金不足が生じている＝52%）であったが、今回調査では資金不足を懸念するとの回答（39%）は減少している。

## 8. 資金繰り改善のためにとった対応策

資金繰り改善のためにとった対応策としては、「特に対応策は取らず」が 34%（164 社）で最も多かった。比較的利用が多かったのは、「雇用調整助成金」25%（124 社）、「新型コロナ特別貸付・セーフティネット貸付」25%（124 社）であった。

## 9. 経営が維持できる期間

現在の状況が続いた場合において、最悪何ヶ月で経営が保てなくなる可能性があるかを聞いたところ、「特に危惧していない」が 70%（268 社）で最も多く、次いで「6ヶ月以上 1 年未満」が 24%（93 社）であった。前回調査等と比較すると、特段危惧していないとの回答が増えていることなどから、資金繰りに窮するとみられる会員事業所は減ってきていることが伺われる。

## 10. 輸送業務上の問題

輸送業務において生じた問題について聞いたところ、「トラックの稼働効率が低下した」が 33%（197 社）で最も多く、また「ドライバーが確保できない」が 13%（76 社）、「運賃の引き下げを要求された」が 7%（43 社）、「ドライバーができる業務がなくなった」が 7%（41 社）などとなった。輸送量の減少が続く中でトラックの稼働効率の低下が大きな問題になっている。

## 11. 取り組んでいく必要のあると考える戦略分野

「人材・組織（雇用確保、組織の維持・見直し等）」が 26%（224 社）で最も多く、次いで、「売上（営業強化、取引先見直し等）」が 25%（211 社）となった。コロナ禍にあっても経営の根幹であるところの“人材・組織の強化”、“売上強化”を重視していることがわかる。

## 12. 必要な新型コロナウイルス感染症対策物品

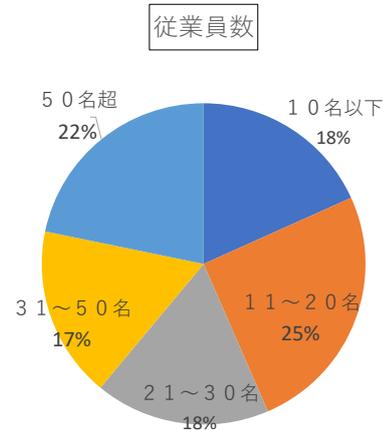
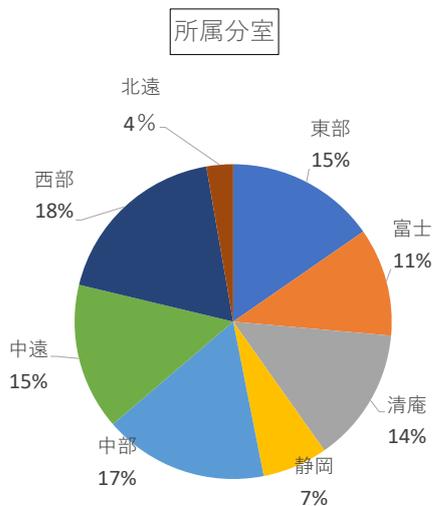
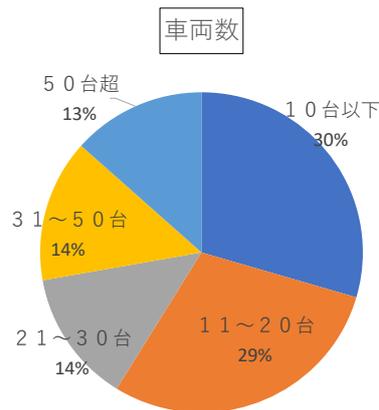
「消毒・除菌関連（アルコールスプレーや消毒スタンドなど）」が 30%（304 社）で最も多く、次いで「マスク関連（マスク、マスクケースなど）」が 28%（280 社）となった。「検査関連（PCR 等検査キット、検温器など）」も 22%（218 社）と、変異株による感染急拡大への懸念などからニーズが高かった。

### Ⅲ 調査結果

(1) 属性 ①所属支部		
東部	62	15%
富士	45	11%
清庵	56	14%
静岡	27	7%
中部	68	17%
中遠	61	15%
西部	75	19%
北遠	11	3%
計	405	

②車両数		
10台以下	119	30%
11~20台	118	29%
21~30台	54	13%
31~50台	58	14%
50台超	54	13%
計	403	

③全従業員数		
10名以下	73	18%
11~20名	101	25%
21~30名	70	18%
31~50名	69	17%
50名超	87	22%
計	400	

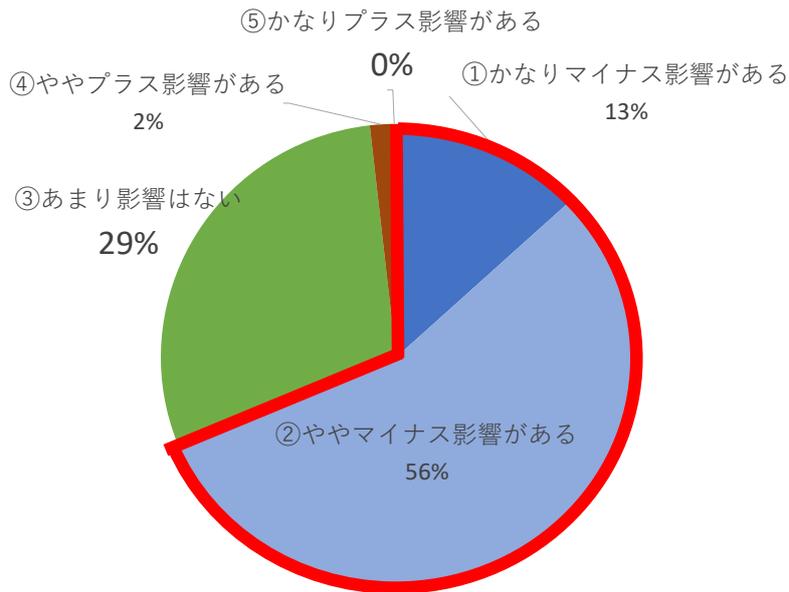


(2) 新型コロナウイルスの発生によって企業活動に影響がありますか？

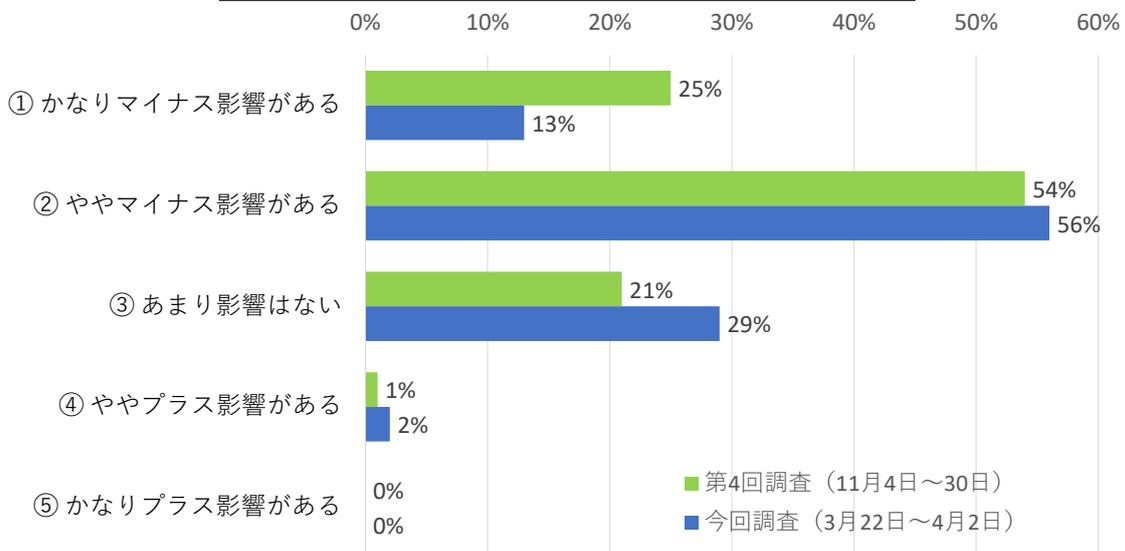
① かなりマイナス影響がある	52	13%
② ややマイナス影響がある	218	56%
③ あまり影響はない	114	29%
④ ややプラス影響がある	6	2%
⑤ かなりプラス影響がある	1	0%

n= 391

企業活動への影響



新型コロナウイルス発生による企業活動の影響(前回調査対比)



(3) 前問で「①かなりマイナス影響がある、②ややマイナス影響がある」とお答えの方にお聞きします。(複数回答) その品目(荷種)は何ですか。

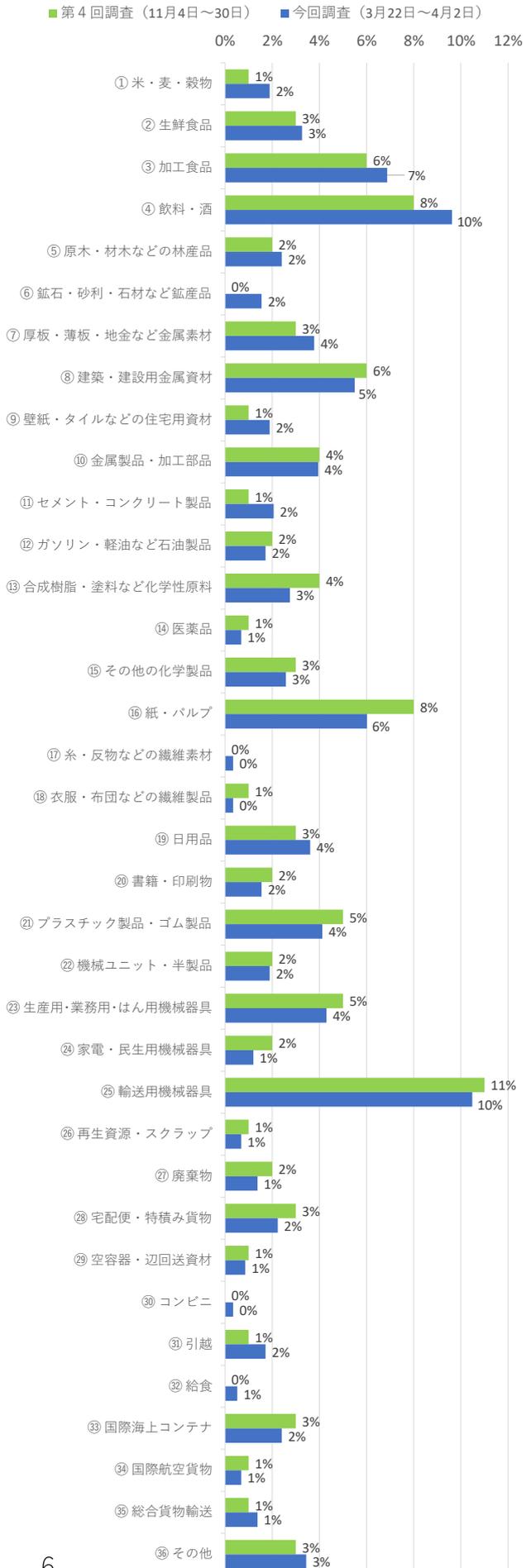
① 米・麦・穀物	11	2%
② 生鮮食品	19	3%
③ 加工食品	40	7%
④ 飲料・酒	56	10%
⑤ 原木・材木などの林産品	14	2%
⑥ 鉱石・砂利・石材などの鉱産品	9	2%
⑦ 厚板・薄板・地金など金属素材	22	4%
⑧ 鋼材・建材などの建築・建設用金属資材	32	5%
⑨ 壁紙・タイルなどの住宅用資材	11	2%
⑩ 金属製品・金属加工品(半製品)	23	4%
⑪ セメント・コンクリート製品	12	2%
⑫ ガソリン・軽油など石油製品	10	2%
⑬ 合成樹脂・塗料など化学性原料	16	3%
⑭ 医薬品	4	1%
⑮ その他の化学製品	15	3%
⑯ 紙・パルプ	35	6%
⑰ 糸・反物などの繊維素材	2	0%
⑱ 衣服・布団などの繊維製品	2	0%
⑲ 日用品	21	4%
⑳ 書籍・印刷物	9	2%
㉑ プラスチック製品・ゴム製品	24	4%
㉒ 機械ユニット・半製品	11	2%
㉓ 生産用・業務用・はん用機械器具	25	4%
㉔ 家電・民生用機械器具	7	1%
㉕ 輸送用機械器具	61	10%
㉖ 再生資源・スクラップ	4	1%
㉗ 廃棄物	8	1%
㉘ 宅配便・特積み貨物	13	2%
㉙ 空容器・辺回送資材	5	1%
㉚ コンビニ	2	0%
㉛ 引越	10	2%
㉜ 給食	3	1%
㉝ 国際海上コンテナ	14	2%
㉞ 国際航空貨物	4	1%
㉟ 総合貨物輸送	8	1%
㊱ その他	20	3%

n = 582

㊱その他

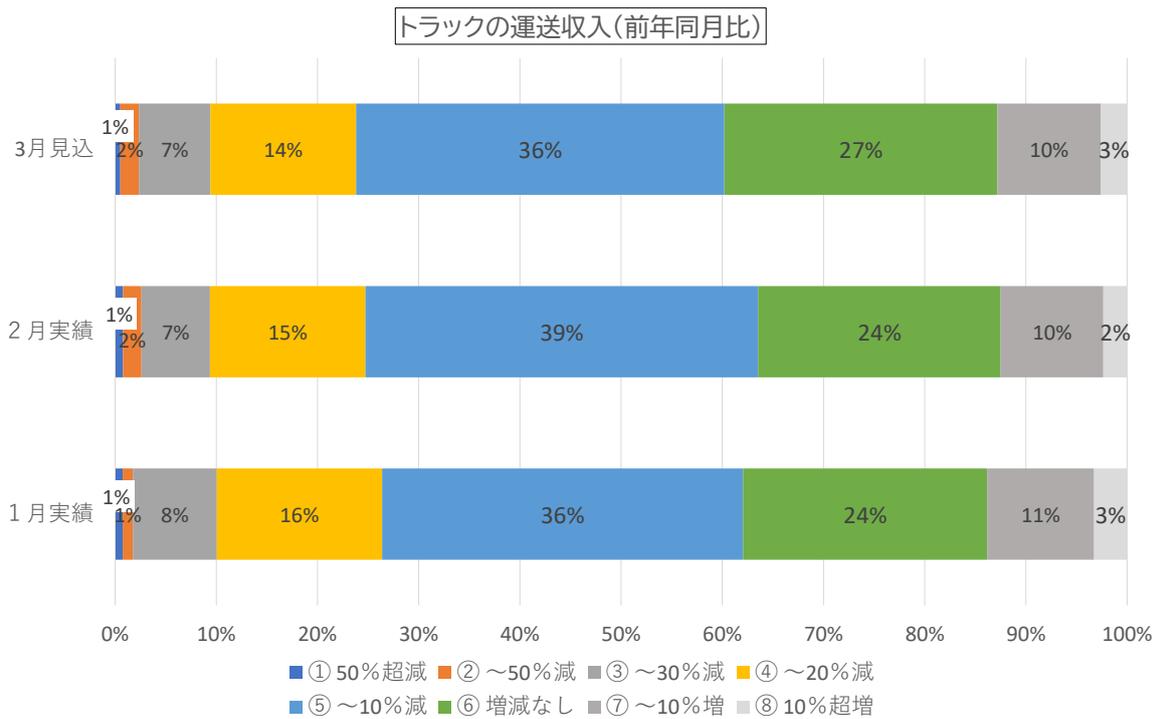
・花き、農産物、イベント用品、肥料飼料、ホテルのリネン等

企業活動にマイナス影響がある品目(荷種)



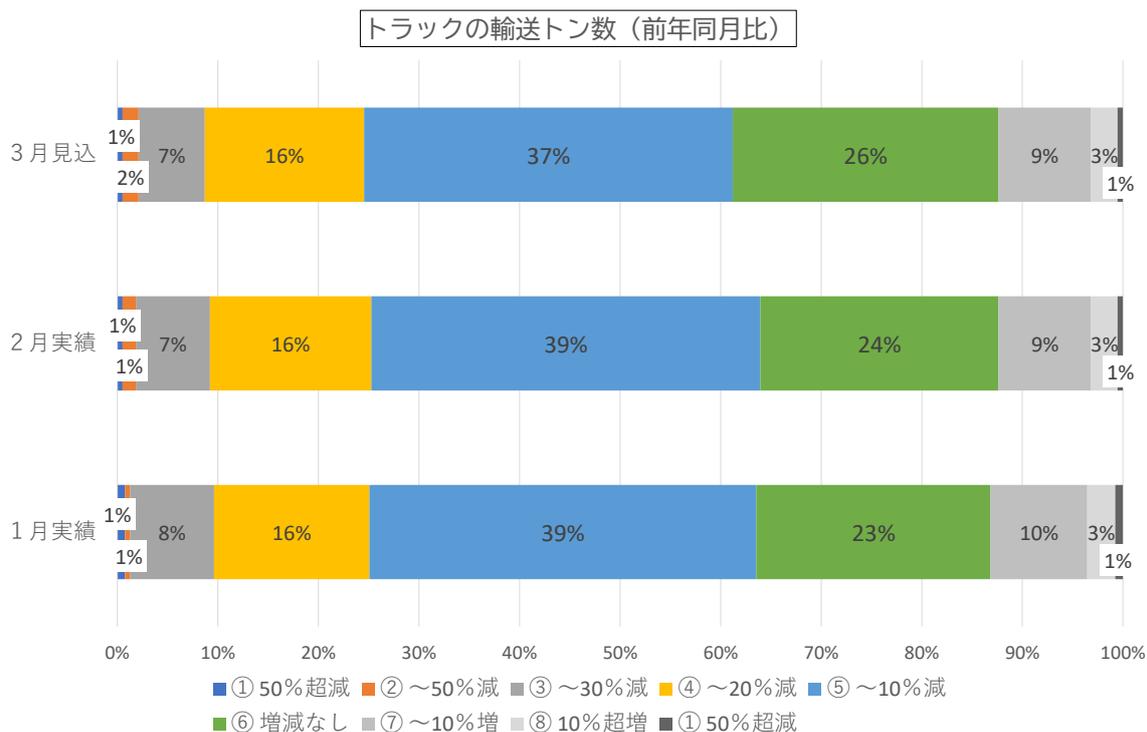
(4) 令和3年1月～3月の運送収入についてお聞きします。(前年同月比)

【運送収入】	1月実績		2月実績		3月見込	
① 50%超減	3	1%	3	1%	2	1%
② ～50%減	4	1%	7	2%	7	2%
③ ～30%減	33	8%	26	7%	27	7%
④ ～20%減	65	16%	59	15%	55	14%
⑤ ～10%減	142	36%	149	39%	139	36%
⑥ 増減なし	96	24%	92	24%	103	27%
⑦ ～10%増	42	11%	39	10%	39	10%
⑧ 10%超増	13	3%	9	2%	10	3%
n =	398		384		382	



(5) 令和3年1月～3月の輸送トン数についてお聞きます。(前年同月比)

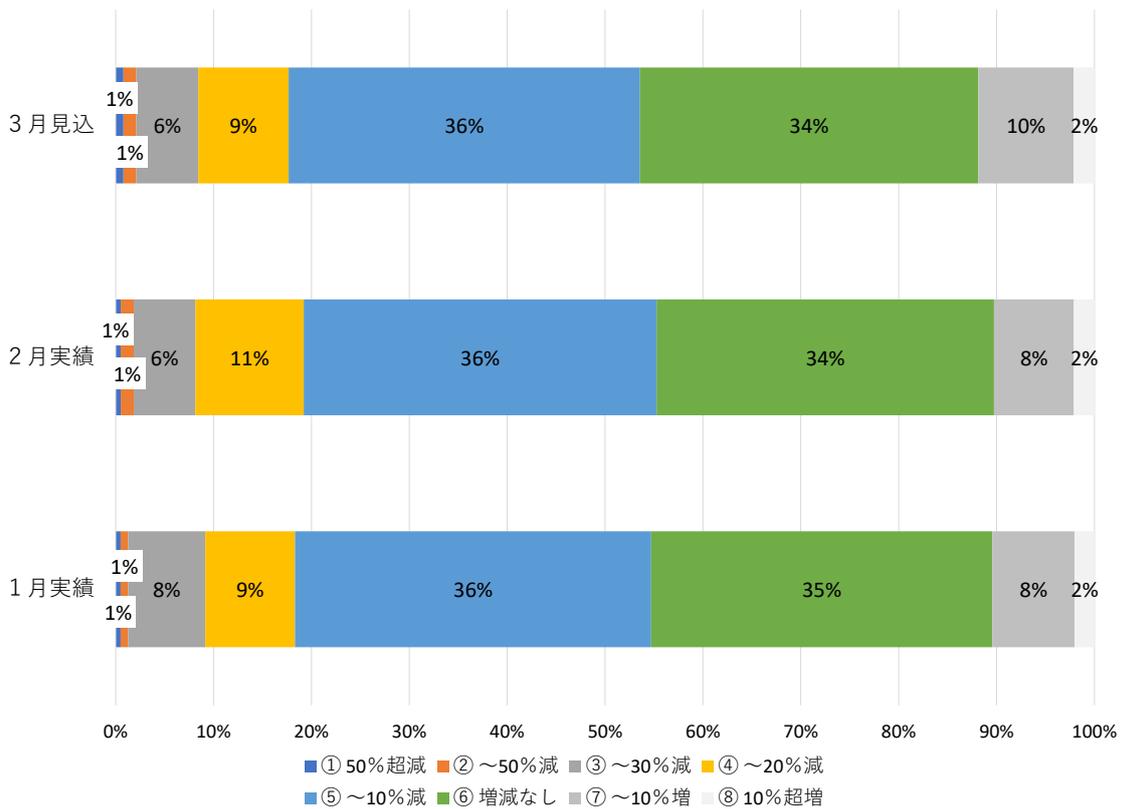
【輸送トン数】	1月実績		2月実績		3月見込	
① 50%超減	3	1%	2	1%	2	1%
② ～50%減	2	1%	5	1%	6	2%
③ ～30%減	33	8%	28	7%	25	7%
④ ～20%減	61	16%	61	16%	60	16%
⑤ ～10%減	152	39%	147	39%	139	37%
⑥ 増減なし	92	23%	90	24%	100	26%
⑦ ～10%増	38	10%	35	9%	35	9%
⑧ 10%超増	11	3%	10	3%	10	3%
n =	392		378		377	



(6) 令和3年1月～3月のトラックの稼働状況についてお聞きます。(前年同月比)

【稼働状況】	1月実績		2月実績		3月見込	
① 50%超減	2	1%	2	1%	3	1%
② ～50%減	3	1%	5	1%	5	1%
③ ～30%減	31	8%	24	6%	24	6%
④ ～20%減	36	9%	42	11%	35	9%
⑤ ～10%減	143	36%	137	36%	136	36%
⑥ 増減なし	137	35%	131	34%	131	34%
⑦ ～10%増	33	8%	31	8%	37	10%
⑧ 10%超増	8	2%	8	2%	8	2%
n =	393		380		379	

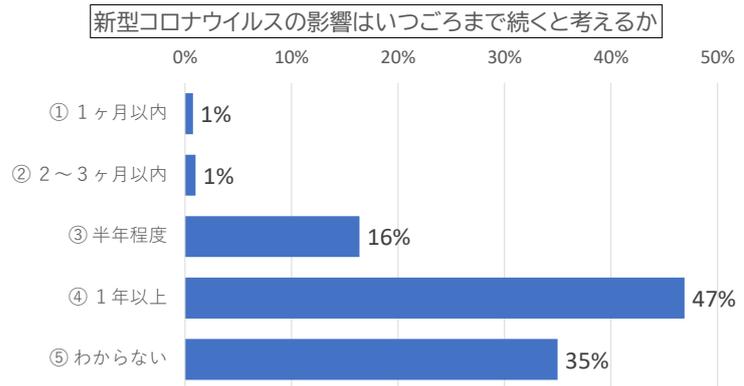
トラックの稼働状況 (前年同月比)



(7) 新型コロナウイルスの影響はいつごろまで続くとお考えですか。

① 1ヶ月以内	3	1%
② 2～3ヶ月以内	4	1%
③ 半年程度	66	16%
④ 1年以上	189	47%
⑤ わからない	141	35%

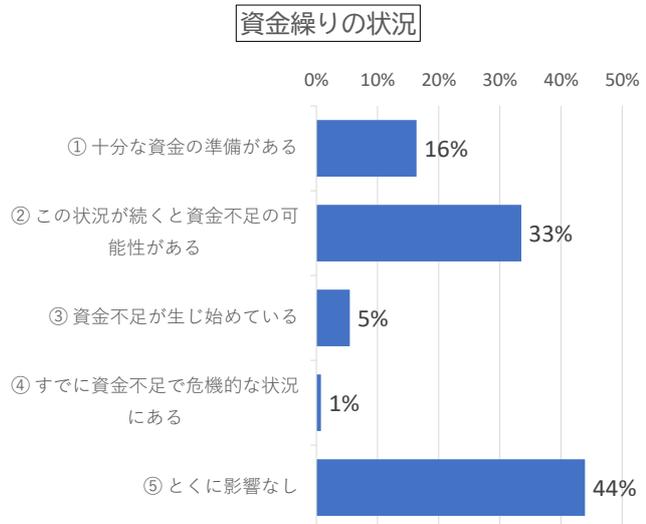
n = 403



(8) 資金繰りの状況についてお聞きします。

① 十分な資金の準備がある	66	16%
② この状況が続くと資金不足の可能性はある	135	33%
③ 資金不足が生じ始めている	22	5%
④ すでに資金不足で危機的な状況にある	3	1%
⑤ とくに影響なし	177	44%

n = 403

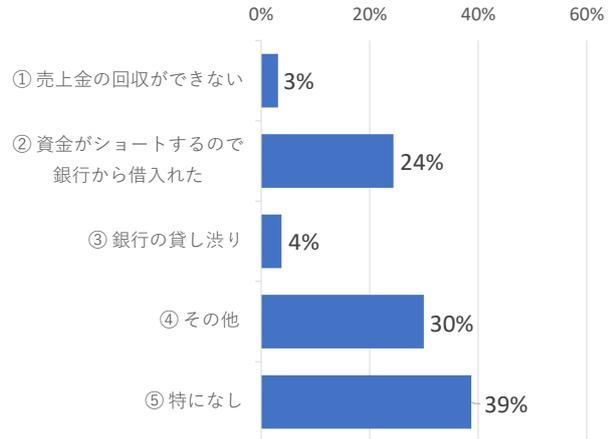


(9) 前問で②、③、④にご回答の方にお伺いします。具体的にはどのような状況ですか。

① 売上金の回収ができない	5	3%
② 資金がショートするので銀行から借入れた	39	24%
③ 銀行の貸し渋り	6	4%
④ その他	48	30%
⑤ 特になし	62	39%

n = 160

資金繰りで困っている状況

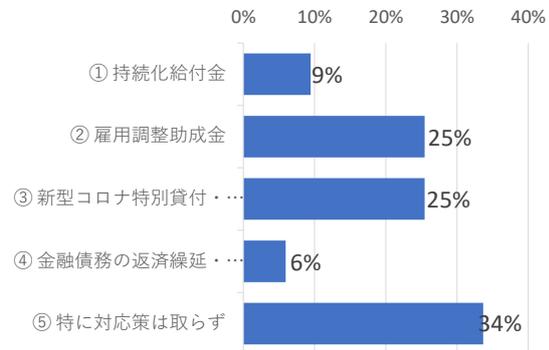


(10) 資金繰り改善のためにどんな対応策をとりましたか。

① 持続化給付金	46	9%
② 雇用調整助成金	124	25%
③ 新型コロナ特別貸付・セーフティネット貸付	124	25%
④ 金融債務の返済繰延・借入条件等の変更	29	6%
⑤ 特に対応策は取らず	164	34%

n = 487

資金繰り改善のためにどんな対応策をとったか

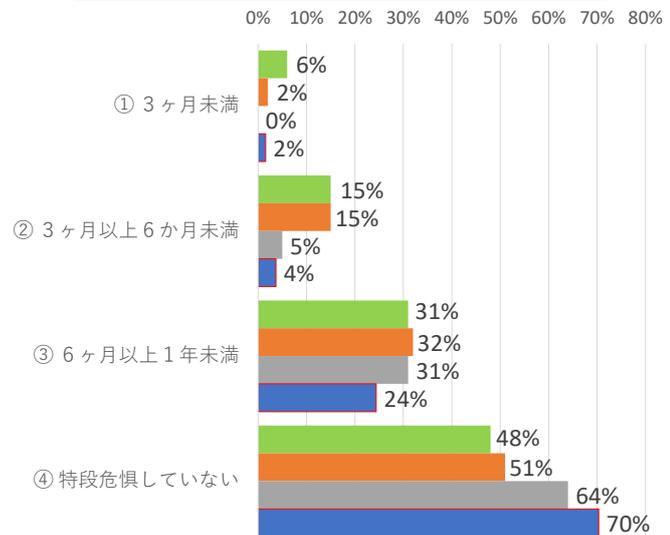


(11) 資金繰りの状況について、現在の状況が続いた時、最悪の場合何ヶ月で経営が保てなくなる可能性がありますか。

① 3ヶ月未満	6	2%
② 3ヶ月以上6か月未満	14	4%
③ 6ヶ月以上1年未満	93	24%
④ 特段危惧していない	268	70%

n = 381

最悪の場合何ヶ月で経営が保てなくなる可能性があるか(前回調査対比)



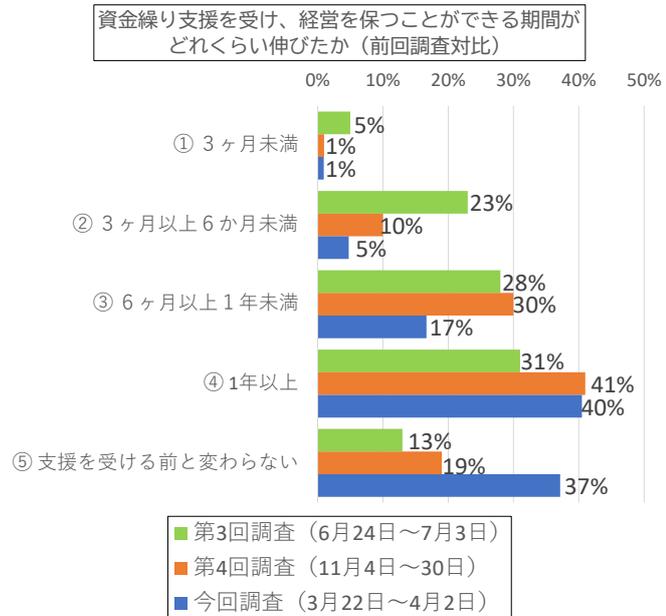
■ 第2回調査 (5月18日~29日)  
 ■ 第3回調査 (6月24日~7月3日)  
 ■ 第4回調査 (11月4日~30日)  
 ■ 今回調査 (3月22日~4月2日)

(12) 現在、資金繰り支援を活用中の方に、その効果についてお聞きします。

資金繰り支援を受けることで、経営を保つことができる期間はどれくらい伸びましたか。

① 3ヶ月未満	2	1%
② 3ヶ月以上6か月未満	10	5%
③ 6ヶ月以上1年未満	35	17%
④ 1年以上	85	40%
⑤ 支援を受ける前と変わらない	78	37%

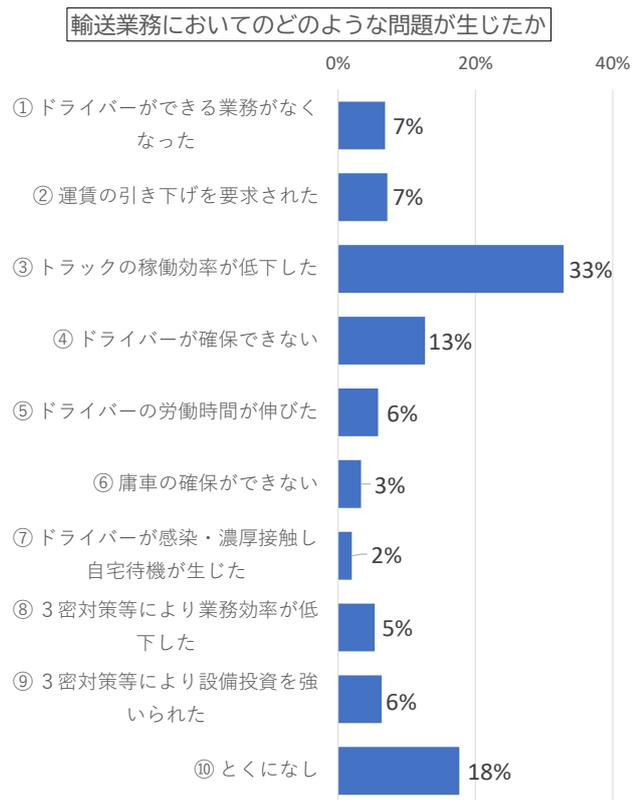
n= 210



(13) 輸送業務においてどのような問題が生じましたか。(複数回答)

① ドライバーができる業務がなくなった	41	7%
② 運賃の引き下げを要求された	43	7%
③ トラックの稼働効率が低下した	197	33%
④ ドライバーが確保できない	76	13%
⑤ ドライバーの労働時間が伸びた	35	6%
⑥ 庸車の確保ができない	20	3%
⑦ ドライバーが感染・濃厚接触し自宅待機が生じた	12	2%
⑧ 3密対策等により業務効率が低下した	32	5%
⑨ 3密対策等により設備投資を強いられた	38	6%
⑩ とくになし	106	18%

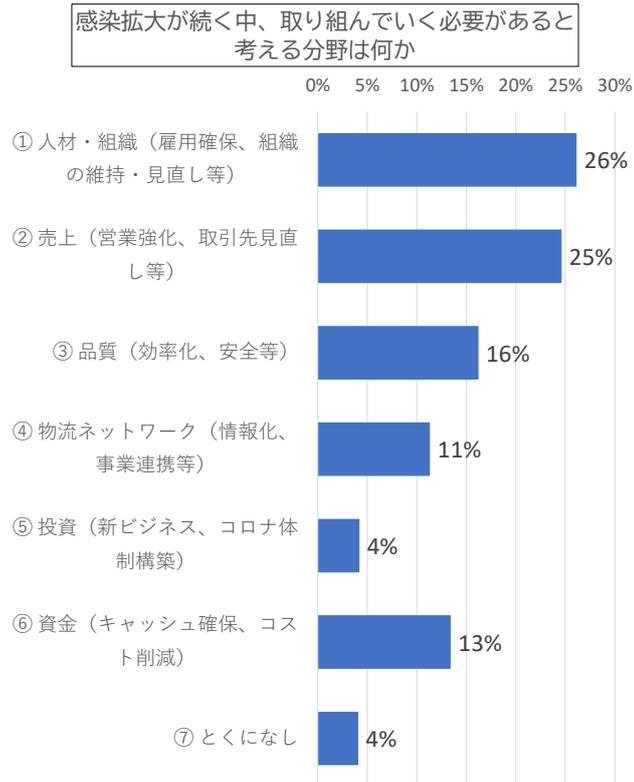
n= 600



(14) 感染拡大が続く中、取り組んでいく必要があると考える分野は何ですか。(複数回答)

① 人材・組織(雇用確保、組織の維持・見直し等)	224	26%
② 売上(営業強化、取引先見直し等)	211	25%
③ 品質(効率化、安全等)	139	16%
④ 物流ネットワーク(情報化、事業連携等)	97	11%
⑤ 投資(新ビジネス、コロナ体制構築)	36	4%
⑥ 資金(キャッシュ確保、コスト削減)	115	13%
⑦ とくになし	35	4%

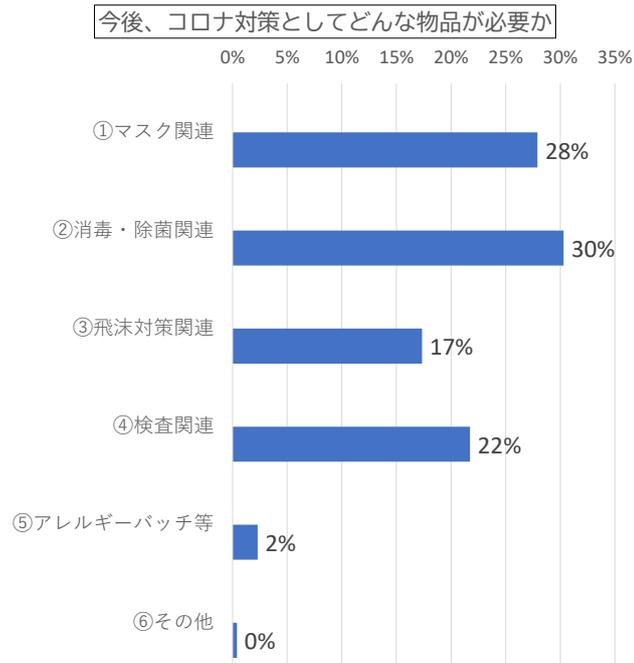
n= 857



(15) 今後、新型コロナウイルス感染症対策としてどんな物品が必要とされますか。(複数回答)

① マスク関連	280	28%
② 消毒・除菌関連	304	30%
③ 飛沫対策関連	174	17%
④ 検査関連	218	22%
⑤ アレルギーバッチ等	23	2%
⑥ その他	4	0%

n= 1003



会員各社における新型コロナウイルスによる影響等の現況を把握し経営改善対策に資するため、本調査へのご協力をお願い申し上げます。

下記に回答の上、**4月2日（金）**までに **FAX:054-283-1917** までご返信下さいますようお願いいたします。

**Q1**：貴社の所属支部と静岡県内保有車両数、従業員数  支部 / 県内保有車両数（被けん引除く） 台 / 全従業員数  名

**Q2**：新型コロナウイルスの発生によって企業活動に影響がありますか。（該当する番号1つを選択してください）

1. かなりマイナス影響がある  2. ややマイナス影響がある  3. あまり影響はない  4. ややプラス影響がある  5. かなりプラス影響がある

**Q3**：Q2で「①かなりマイナス影響がある、②ややマイナス影響がある」とお答えの方にお聞きます。その品目（荷種）は何ですか。（複数回答可）

- |   |   |  |
|---|---|--|
| <input type="checkbox"/> ① 米・麦・穀物               | <input type="checkbox"/> ⑬ 合成樹脂・塗料など化学性原料         | <input type="checkbox"/> ⑳ 完成自動車・オートバイ・自動車などの部品を含む     |
| <input type="checkbox"/> ② 生鮮食品                 | <input type="checkbox"/> ⑭ 医薬品                    | <input type="checkbox"/> ㉑ 再生資源・スクラップ                  |
| <input type="checkbox"/> ③ 加工食品                 | <input type="checkbox"/> ⑮ その他の化学製品               | <input type="checkbox"/> ㉒ 廃棄物                         |
| <input type="checkbox"/> ④ 飲料・酒                 | <input type="checkbox"/> ⑯ 紙・パルプ                  | <input type="checkbox"/> ㉓ 宅配便・特積み貨物                   |
| <input type="checkbox"/> ⑤ 原木・材木などの林産品          | <input type="checkbox"/> ⑰ 糸・反物などの繊維素材            | <input type="checkbox"/> ㉔ 空容器・辺回送資材                   |
| <input type="checkbox"/> ⑥ 鉱石・砂利・砂・石材などの鉱産品     | <input type="checkbox"/> ⑱ 衣服・布団などの繊維製品           | <input type="checkbox"/> ㉕ コンビニ                        |
| <input type="checkbox"/> ⑦ 鉄鋼厚板・金属薄板・地金など金属素材   | <input type="checkbox"/> ⑲ 日用品                    | <input type="checkbox"/> ㉖ 引越                          |
| <input type="checkbox"/> ⑧ 鋼材・建材などの建築・建設用金属製品   | <input type="checkbox"/> ㉑ 書籍・印刷物                 | <input type="checkbox"/> ㉗ 給食                          |
| <input type="checkbox"/> ⑨ 壁紙・タイルなどの住宅用資材       | <input type="checkbox"/> ㉒ プラスチック製部品・加工品、ゴム製部品、加工 | <input type="checkbox"/> ㉘ 国際海上コンテナ                    |
| <input type="checkbox"/> ⑩ 金属製品・金属加工品（半製品）      | <input type="checkbox"/> ㉓ 機械ユニット・半製品             | <input type="checkbox"/> ㉙ 国際航空貨物                      |
| <input type="checkbox"/> ⑪ セメント・コンクリート・コンクリート製品 | <input type="checkbox"/> ㉔ 精密機械・生産用機械・業務用機械       | <input type="checkbox"/> ㉚ 総合貨物輸送                      |
| <input type="checkbox"/> ⑫ ガソリン・軽油など石油石炭製品      | <input type="checkbox"/> ㉕ 家電・民生用機械               | <input type="checkbox"/> ㉛ その他（ <input type="text"/> ） |

**Q4**：令和3年1月～3月の運送収入についてお聞きます。（前年同月比）（各月1つを選択してください）

【1月実績】 1. 50%超減  2. ～50%減  3. ～30%減  4. ～20%減  5. ～10%減  6. 増減なし  7. ～10%増  8. 10%超増

【2月実績】 1. 50%超減  2. ～50%減  3. ～30%減  4. ～20%減  5. ～10%減  6. 増減なし  7. ～10%増  8. 10%超増

【3月見込】 1. 50%超減  2. ～50%減  3. ～30%減  4. ～20%減  5. ～10%減  6. 増減なし  7. ～10%増  8. 10%超増

**Q5**：令和3年1月～3月の輸送トン数についてお聞きます。（前年同月比）（各月1つを選択してください）

【1月実績】 1. 50%超減  2. ～50%減  3. ～30%減  4. ～20%減  5. ～10%減  6. 増減なし  7. ～10%増  8. 10%超増

【2月実績】 1. 50%超減  2. ～50%減  3. ～30%減  4. ～20%減  5. ～10%減  6. 増減なし  7. ～10%増  8. 10%超増

【3月見込】 1. 50%超減  2. ～50%減  3. ～30%減  4. ～20%減  5. ～10%減  6. 増減なし  7. ～10%増  8. 10%超増

**Q6**：令和3年1月～3月のトラックの稼働状況についてお聞きます。（前年同月比）（各月1つを選択してください）

【1月実績】 1. 50%超減  2. ～50%減  3. ～30%減  4. ～20%減  5. ～10%減  6. 増減なし  7. ～10%増  8. 10%超増

【2月実績】 1. 50%超減  2. ～50%減  3. ～30%減  4. ～20%減  5. ～10%減  6. 増減なし  7. ～10%増  8. 10%超増

【3月見込】 1. 50%超減  2. ～50%減  3. ～30%減  4. ～20%減  5. ～10%減  6. 増減なし  7. ～10%増  8. 10%超増

**Q7**：新型コロナウイルスの影響はいつごろまで続くとお考えですか。（該当する番号1つを選択してください）

1. 1カ月以内  2. 2～3カ月以内  3. 半年程度  4. 1年以上  5. わからない

**Q8**：資金繰りの状況についてお聞きます。（該当する番号1つを選択してください）

1. 十分な資金の準備がある  2. この状況が続くと資金不足の可能性がある  3. 資金不足が生じ始めている  
 4. すでに資金不足で危機的な状況にある  5. とくに影響なし

**Q9**：Q8で2. 3. 4. にご回答の方にお伺いします。具体的にはどのような状況ですか。（該当する番号1つを選択してください）

1. 売上金の回収ができない  2. 資金がショートしたので銀行から借り入れた  3. 銀行の貸し渋り  4. その他  5. 特になし

**Q10**：資金繰り改善のためにどんな対応策をとりましたか。（複数回答可）

1. 持続化給付金  2. 雇用調整助成金  3. 新型コロナ特別貸付・セーフティネット貸付  
 4. 金融債務の返済繰延・借入条件等の変更  5. とくに対応策は取らず

**Q11**：資金繰りの状況について、現在の状況が続いた時、最悪の場合何ヶ月で経営が保てなくなる可能性がありますか。（該当する番号1つを選択してください）

1. 3ヶ月未満  2. 3ヶ月以上6ヶ月未満  3. 6ヶ月以上1年未満  4. 特段危惧していない

**Q12**：現在、資金繰り支援を活用中の方に、その効果についてお聞きます。

資金繰り支援を受けることで、経営を保つことができる期間はどれくらい伸びましたか。（該当する番号1つを選択してください）

1. 3ヶ月未満  2. 3ヶ月以上6ヶ月未満  3. 6ヶ月以上1年未満  4. 1年以上  5. 支援を受ける前と変わらない

**Q13**：輸送業務において以下のような問題は生じましたか。（複数回答可）

1. ドライバーができる業務がなくなった  2. 運賃の引き下げを要求された  3. トラックの稼働効率が低下した  
 4. ドライバーが確保できない  5. ドライバーの労働時間が伸びた  6. 備車の確保ができない  
 7. ドライバーが感染・濃厚接触し自宅待機が生じた  8. 3密対策等により業務効率が低下した  9. 3密対策等により設備投資を強いられた  
 10. とくになし

**Q14**：感染拡大が続く中、取り組んでいく必要があると考える分野は何ですか。（複数回答可）

1. 人材・組織（雇用確保、組織の維持・見直し等）  2. 売上（営業強化、取引先見直し等）  3. 品質（効率化、安全等）  
 4. 物流ネットワーク（情報化、事業連携等）  5. 投資（新ビジネス、コロナ体制構築）  6. 資金（キャッシュ確保、コスト削減）  
 7. とくになし

**Q15**：今後、新型コロナウイルス感染対策としてどんな物品が必要と思いますか。（複数回答可、番号をチェックし具体的な物品があれば○をお願いします）

1. マスク関連〔マスク、マスクケース、マスクスタンド他〕  
 2. 消毒・除菌関連〔アルコールスプレー・ジェル、アルコールティッシュ、消毒液スタンド、空気清浄機他〕  
 3. 飛沫対策関連〔アクリルボード、透明シート、仕切り・パーテーション、フェイスシールド、使い捨て手袋、防護服他〕  
 4. 検査関連〔PCR等検査キット、検温器（サーモカメラ）他〕  
 5. その他①〔花粉症アレルギーバッチ・キーホルダー、注意喚起プレート・ステッカー他〕  
 6. その他②〔具体的に：〕